



せきなん

学校だより 臨時号
武蔵野市立関前南小学校
令和2年度学校評価報告

令和2年度 学校評価報告

『教育活動に対するアンケートへのご協力ありがとうございます』

校長 加藤 聖記

柔らかな日差しに春が待ち遠しい頃となりました。保護者、地域、関係各皆様方におかれましては日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、昨年12月に実施いたしました「教育活動に対するアンケート」及び「児童による学校についてのアンケート」の集計結果をお知らせいたします。

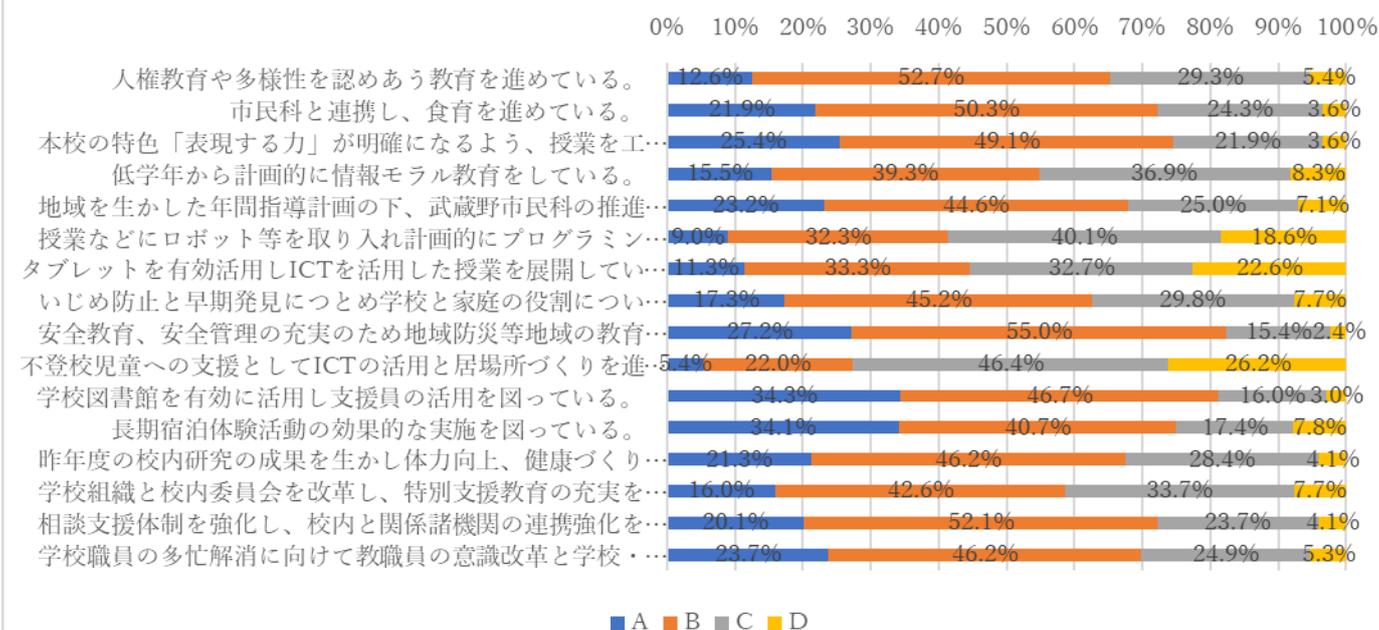
【保護者による「教育活動に対するアンケート」集計】

A…よく伝わってくる B…伝わってくる C…あまり伝わってこない D…伝わってこない

NO	内 容	A	B	C	D
1	人権教育や多様性を認めあう教育を進めている。	12.6	52.7	29.3	5.4
2	市民科と連携し、食育を進めている。	21.9	50.3	24.3	3.6
3	本校の特色「表現する力」が明確になるよう、授業を工夫している。	25.4	49.1	21.9	3.6
4	低学年から計画的に情報モラル教育をしている。	15.5	39.3	36.9	8.3
5	地域を生かした年間指導計画の下、武蔵野市民科の推進を図っている。	23.2	44.6	25.0	7.1
6	授業などにロボット等を取り入れ計画的にプログラミング教育を進めている。	9.0	32.3	40.1	18.6
7	タブレットを有効活用しICTを活用した授業を展開している。	11.3	33.3	32.7	22.6
8	いじめ防止と早期発見につとめ学校と家庭の役割について伝えている。	17.3	45.2	29.8	7.7
9	安全教育、安全管理の充実のため地域防災等地域の教育力等の活用を図っている。	27.2	55.0	15.4	2.4
10	不登校児童への支援としてICTの活用と居場所づくりを進めている。	5.4	22.0	46.4	26.2
11	学校図書館を有効に活用し支援員の活用を図っている。	34.3	46.7	16.0	3.0
12	長期宿泊体験活動の効果的な実施を図っている。	34.1	40.7	17.4	7.8
13	昨年度の校内研究の成果を生かし体力向上、健康づくりを進めている。	21.3	46.2	28.4	4.1
14	学校組織と校内委員会を改革し、特別支援教育の充実を図っている	16.0	42.6	33.7	7.7
15	相談支援体制を強化し、校内と関係諸機関の連携強化を図る。	20.1	52.1	23.7	4.1
16	学校職員の多忙解消に向けて教職員の意識改革と学校・家庭・地域の役割について検討していく。	23.7	46.2	24.9	5.3

※単位は%です。

保護者アンケート（全体）



1 人権教育や多様性を認め合う教育を進めている

常日頃、道徳の指導等と関連付けながら進めています。日常的な活動なので特色としては伝わりにくいところがありますが、個を尊重しつつ、集団生活を送れる児童に成長するよう今後も指導して参ります。

2 市民科との連携し食育を進めている

今年度は、給食以外に活動が進められず、せっかくの地域を生かした活動を実施することができませんでした。地の利を生かし、地産地消を進められるようこれからも計画していきます。

3 本校の特色「表現する力」が明確になるよう、授業を工夫している

お陰様で、他の項目より学校の方針が伝わっている項目だと感じております。子供たちは素晴らし「表現する力」をもっています。この姿を来年度は皆様にできるだけ多くみていただく機会が増えることを祈っております。

4 低学年から計画的に情報モラル教育を指導している

早急なICT環境の整備計画が発表され、不十分な環境の中で、あまり、推進することができなかった項目です。GIGAスクール構想により、来年度の対応が迫られる項目でもあります。都に先駆けて対応する準備は整っておりますので、実施に向け、努めて参ります。

5 地域を生かした年間指導計画の下、武蔵野市民科の推進を図っている

今年度は計画の半分もできませんでした。充実した計画が立っておりますので、来年度は本格的に実施できると祈っております。また、昨年度のように、発表する機会も設定して参ります。

6 授業などにロボット等を取り入れ、計画的にプログラミング教育を進めている

学校の方針が伝わっている項目かと思えます。より一層の充実を図って参ります。

7 タブレットを有効活用しICTを活用した授業を展開している

学校の方針が伝わっている項目かと思えます。より一層の充実を図って参ります。

来年度は授業参観などで、是非観て頂きたいところです。ただ、来年度のタブレット端末の稼働についてまだ、不透明なところがありますので、それ次第というところもあります。

8 いじめ防止と早期発見につとめ、学校と家庭の役割について伝えている

なかなか学校の態勢等が伝わりにくい項目かと思えます。経営方針で位置づけ、学校評価でも明確に位置づ

けをしている以上、学校では重要項目としてとらえていることをご理解いただけたと思います。子供を取り巻く環境が複雑化する現在、特にいじめに関しては、誰かの責任にするのではなく、それぞれ大人が関りや役割を明確にしてみんなで協力していくことが重要です。そういった意味で学校としての取り組みはまだ不十分だったと反省しております。来年度はコロナも収まり、皆様と対話する機会を増やし、幅広く子供を守る体制づくりに努めて参ります。

9 安全教育、安全管理の充実のため、地域防災等、地域の教育力の活用を図っている

学校、保護者、地域、市の防災課と連携し、防災の日を計画しておりましたが、コロナの影響で実施できませんでした。来年度は、無事に実施し、皆様と一緒に考える機会を作れるよう、努めて参ります。

10 不登校児童への支援として、ICTの活用と居場所づくりを進めている

個人情報の問題もあり、実際に伝えにくい項目ではありますが、行内体制も整い、成果が挙がるなど迅速に的確に対応できるようになってきました。ICT機器の活用も想定した環境も整いましたので、ご心配な方は是非、学校に直接ご相談ください。

11 学校図書館を有効に活用し、支援員の活用を図っている

休校中も図書貸し出しを実施することができました。しかし、十分できたとは考えておりません。関前南小には図書ボランティアという、頼もしい保護者の方々もおります。より、活動が充実するよう、コロナの状況をみつつ検討して参ります。

12 長期宿泊体験活動の効果的な実施を図っている

まったく残念なことに、セカンドスクールが未実施となりました。そんな中ですが、各教科領域と市民科との関連付けながら、代替えの行事が実施できました。この成果は来年度の実施に向けて「生きる」内容となりました。来年度はセカンドスクールが実施できることを祈るばかりです。

13 昨年度校内研究の成果を生かし、体力向上、健康づくりを進めている

どのように、運動するのがよいか事態、迷うような1年となりました。しかし、教員は昨年度の経験を生かし、体育の授業を工夫し、コロナ過でも実践して参りました。運動会ではその一端をお見せすることができたと思います。来年度は例えコロナ過であっても体力向上、健康づくりが進められるカリキュラムが完成しました。

14 学校組織と校内委員会改革し、特別支援教育の充実を図っている

これも伝わりにくい性質の項目ではありますが、今年度、校内組織等が大きく改革され、スクールカウンセラー・教育センター・SSW・あさがお教室・児童相談所・警察など校内だけでなく、ケースに応じて適切に関係機関と連携しながら対応できるようになりました。そのため、迅速に教員側の役割分担も明確にして、適切に対応できるようになりました。情報共有も万全で、校内全体で子供たちを見守る体制もできております。もちろん、保護者との連携協力は必要不可欠です。何かありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

15 相談支援体制を強化し、校内と関係諸機関の連絡強化を図る

項目14と被りますが、合わせて強化したところです。スクールカウンセラーやSSWなど相談しやすい体制も整っております。是非、ご相談ください。

16 学校職員の多忙解消にむけて、教職員の意識改革と学校・家庭・地域の役割について検討していく

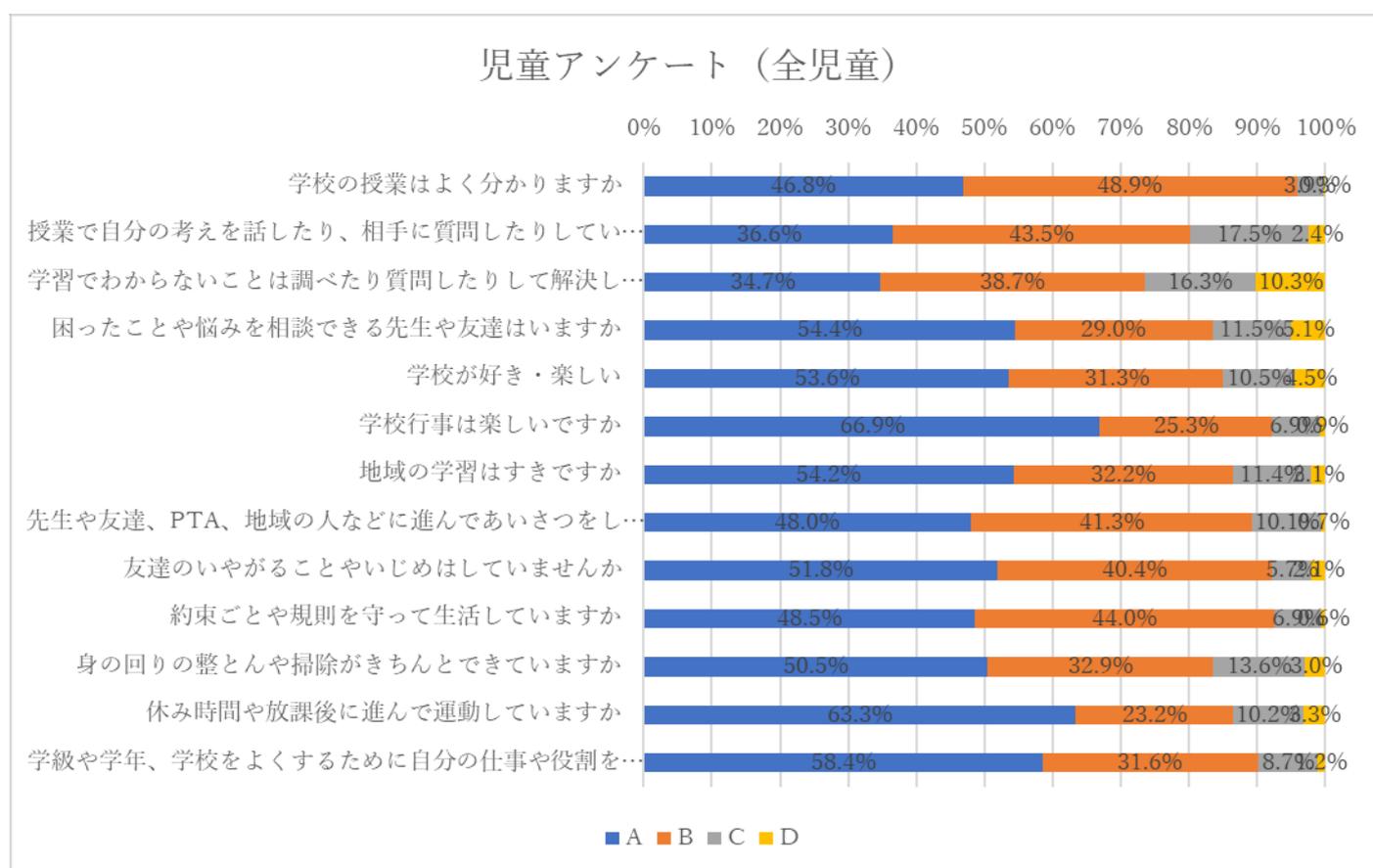
PTAの消毒ボランティア等、皆様の協力を得まして、教職員一同、大変感謝しております。お陰様で、コロナ禍であっても、子供たちのために学習に力を注ぐことができ、行事が実施できなかった分、授業も順調に進み、学習指導要領の内容も全て指導することができます。今の時代、学校でも、口うるさく管理職は「早く帰って!」「土日は来ないで!」といい続けております。とはいえ、遅くまで学校に残り仕事を続けている教員が多くおります。夜、明かりがついているのでわかってしまっていますが、みな真面目です。また、この職業は子供のことを考えればやることは無限に仕事があります。是非とも、温かい目で教職員を見守り、かわらず関前南小を応援いただき、見守り、支えていただきたいと存じます。温かな心の大人に守られ、その中で、子供たちはきらきらとなお一層、その輝きを放つと信じております。今後ともよろしく願いいたします。

【児童による「学校生活についてのアンケート」集計】

A・・・とてもそう思う B・・・そう思う C・・・あまりそう思わない D・・・思わない

	内 容	A	B	C	D
1	学校の授業はよく分かる	46.8	48.9	3.9	0.3
2	授業で自分の考えを話したり、相手に質問したりしている	36.6	43.5	17.5	2.4
3	学習で分からないことは、調べたり質問したりして解決している	34.7	38.7	16.3	10.3
4	困ったことや悩みを相談できる先生や友達がいる	54.4	29.0	11.5	5.1
5	学校が好き・楽しい	53.6	31.3	10.5	4.5
6	学校行事は楽しい	66.9	25.3	6.9	0.9
7	地域の学習は好き	54.2	32.2	11.4	2.1
8	先生や友達、PTA、地域の人などに進んであいさつをしている	48.0	41.3	10.1	0.7
9	友達の嫌がることやいじめはしていない	51.8	40.4	5.7	2.1
10	約束ごとや規則を守って生活している	48.5	44.0	6.9	0.6
11	身の回りの整理整頓や掃除をきちんとできる	50.5	32.9	13.6	3.0
12	休み時間や放課後に進んで運動している	63.3	23.2	10.2	3.3
13	学級や学年、学校をよくするために自分の仕事や役割をしっかりと行っている	58.4	31.6	8.7	1.2

※単位は%です。



調査した13項目すべてで肯定的な回答が多く、うち11項目で肯定的回答が80%を超えています。特に、「友達の嫌がることやいじめはしていませんか」の回答が90%を超えているのは関前南小の子供たちの穏やかな優しい心の現れととらえます。また、学習面では「学校の授業はよく分かりますか」の回答が95.7%も肯定的回答であるにもかかわらず、自分の考えを話したり、質問したり、分からないことを調べたりすることを行っているか問う質問にはやや消極性がうかがえます。児童が主体的に学びに向かえるよう、教職員一丸となって授業の内容や指導方法を向上させていきます。

【総括】

教育活動を毎年、検証し改善していくために「教育活動に対するアンケート」はとても大切なものです。アンケートの依頼から結果の共有、改善、実施までを一貫して取り組み、具体的な成果を出していきます。これからも関前南小学校にご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。